



2018.10.01
No.22

えんしゅうびょういん 情報紙

血液型のおはなし

【担当:臨床検査科】

私たちの血液は、ABO、Rh、P、MNなどといった分類により、多くの血液型に分けられます。その中でも、ABO、Rhの血液型は、輸血をするうえで特に重要となります。

ABO血液型について



ABO血液型は、**A型**、**B型**、**O型**、**AB型**の4つに分けられます。

ABO血液型は**赤血球の検査(おもて検査)**と**血清の検査(うら検査)**の両方で判定します。赤血球にA抗原をもっているとA型、B抗原をもっているとB型、A抗原とB抗原の両方もっているとAB型です。O型にはどちらの抗原もありません。一方、血清には赤血球と反応する抗体があり、A型にはB抗原と反応する抗B、B型にはA抗原と反応する抗A、O型には抗Aと抗Bの両方があります。AB型にはどちらの抗体もありません。

血液型	赤血球の抗原	血清中の抗体	日本人の割合
A	A	抗B	40%
B	B	抗A	20%
O	AもBもない	抗Aと抗B	30%
AB	AとB	抗Aも抗Bもない	10%

Rh血液型について

Rh血液型は一般にはC・c・D・E・eなどの抗原がよく知られています。これらのうち赤血球にD抗原持っている人を**Rh(+)**、持っていない人を**Rh(-)**と呼んでいます。

日本人のほとんどがRh(+)**で**、Rh(-)の人は0.5%と200人に1人の割合で存在しています。

血液型	A型	O型	B型	AB型	計
Rh(-)を加味した出現頻度	4/2000	3/2000	2/2000	1/2000	1/200

AB型のRh(-)の血液型の出現率は2000人に1人です。

親子の血液型の組み合わせ

子供の血液型は両親からひとつずつ遺伝子を受け取ることで決まります。

そのため、両親と子供の血液型には一定の関係性があります。



ABO血液型組み合わせ

母		O				A				B				AB			
		O	A	B	AB	O	A	B	AB	O	A	B	AB	O	A	B	AB
子	O	●	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	×	×	×	×	×
	A	×	●	×	●	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●
	B	×	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	AB	×	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	●	×	●	●	●

Rh血液型組み合わせ

母		Rh(+)		Rh(-)	
		Rh(+)	Rh(-)	Rh(+)	Rh(-)
子	Rh(+)	●	●	●	×
	Rh(-)	●	●	●	●

● :あり得る型 ×:あり得ない型

ごくまれに同一染色体上にAとBの遺伝子がのる場合(シスAB型)があり、片親がAB型でありながらO型の子が生まれたり、片親がO型でありながらAB型の子が生まれる場合もあります。

*取り上げて欲しい病気や検査、質問等がありましたら、投書箱やよろず相談窓口までお気軽に声をかけてください。企画の参考にさせていただきます。【監修:ふれあい編集部】